

キャッチコピー：動くダイビングベース事業

- テクニカルダイビング（ツアー&スクール）
- クルーズツアー：船上宿泊できるダイビングの提供



沖縄県那覇市でダイビングショップを経営している株式会社マリンプロダクト（代表取締役：清水淳）と申します。当店は快適性を追求した自社ボート（那覇発）にて渡名喜島、粟国島、慶良間諸島海域を利用した上級者向けスクーバダイビング・ツアーを開催しております。この度、心機一転して手軽で人気のマリンアクティビティである「スノーケル」や「体験ダイビング」が観光客の人気を集め、価格競争が激しく客単価が低いこのジャンルに進出せずに、一般スクーバダイバーよりアクティブに活動する、「よりハイエンドなスクーバダイバー」を取りこむべく他業者が行っていないジャンルを模索。

結果、ハイエンドなスクーバダイビング客にニーズの高い「水中撮影」「ディープダイビング」「ドリフトダイビング」専門コースを追求し、そのゴールとなる「テクニカルダイビング」に焦点を合わせ、資格整備、専用シリンダーの準備、船舶の高速化を進めてきました。2024年4月より日本初となる本格的テクニカルダイビングセンターとしてのサービスを提供していきます。

テクニカルダイビング（ツアー&スクール）

- 県内事業者でも「テクニカルダイビング」を提供している業者は少なく、さらに特色を出すために、弊社の得意とする水中写真撮影を一緒に楽しめるテクニカルダイビングの提供は弊社だけのサービス
- テクニカルダイビング：日本では歴史は浅く「創世記のダイビングスタイル」。そのため、弊社のダイビングサービスの目玉の一つとして、新ダイビングポイントの開発に参加するお客様と一緒に作れます。
- 一般ダイバーは水深-18mまで、ディープダイビングの講習を受けたダイバーは-39mまで活動範囲
- テクニカルダイバー：トレーニングや使用機材によっては-100mまでを活動範囲。指導団体が定める厳しい基準を遵守し行う講習とテストへの合格は必須。深深度環境以外にもオーバーヘッド環境（頭上閉鎖環境 ex 鍾乳洞や水中洞窟、沈船船内侵入等）でも活動の幅を広げる。
- 活動サポートするガイドや講習担当インストラクターは日頃から深深度でのダイビングトレーニングと指導団体が定めるアップデートセミナー、使用する機材の厳密な整備が欠かせません。緊急事の対応訓練や救急対応設備、酸素供給装置、AEDの標準装備化も一早く導入しています。
- 社会貢献活動：沖縄本島近海海域に第2次世界大戦で沈んだ沈船アメリカ戦車陸強襲艇 LST447 の調査にも従事

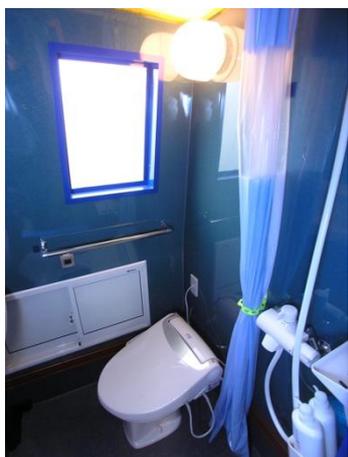


クルーズツアー：船上宿泊できるダイビングの提供

1泊2日で計8ダイブの渡名喜&慶良間クルーズをチャーターベースで開催。

ダイビングポイントは、その日の海況に応じて、魅力的な写真が撮れる場所へご案内します。海況や参加者のスキルに合わせてドリフトダイビングで水中撮影を楽しみます。初日、海況がよければ渡名喜島へ遠征します。ダイビング終了後慶良間諸島へ移動。翌日は慶良間諸島海域でダイビング。

船室内はエアコンが装備。ウォッシュレット付きの広いトイレ。船上でエアーチャージするコンプレッサー。カメラ用の大型水槽。クッションがあるカメラ置き場。充電用の100V電源など、フォトダイバーに必要な装備で皆様の快適なクルーズライフをお約束します。



■代表者のプロフィール



清水 淳

1964年生まれ。写真家。執筆や撮影を行ないながら、沖縄・那覇にて水中写真教室マリーンプロダクトを主宰。カメラメーカーの研究開発にも携わり、水中撮影モードや水中ホワイトバランスの開発アドバイザーも務める。1998年にデビューしたOLYMPUS C900Zoomから最新機種まで全てのOLYMPUS水中モデルのチューニングテストを行なっている。執筆活動では、水中撮影機材の解説や撮影の仕方、楽しみ方の記事をPADI Japan/デジカメ上達クリニック、OMDS/水中デジタルカメラ・インプレッション、マリンダイビングウェブ/水中デジカメ撮影教室、オーシャナ/カメラレビューを現在連載中。最近では、「清水淳のプライベート水中写真教室」が好評いただき熱意あふれるフォトグラファーたちと一緒に撮影をしている。

公益社団法人日本写真家協会会員。

PADI マスターインストラクター

PADI TEC DEEP インストラクター

TDI Decompression procedures インストラクター

<資料に関してのお問合せ先>

株式会社マリーンプロダクト 広報担当：清水 淳

電話：090-3100-3093（携帯）

E-mail:shimizu@marine-p.com

HP アドレス: <https://www.marine-p.com/>

住所 〒900-0003 那覇市安謝 2-2-8